

株式会社スキット様 取材内容

【タイトル】

水田転作の注目株「子実コーン」

業界初 子実コーン対応水分計を搭載した山本汎用乾燥機で、水分ムラの無い高品質な乾燥と作業の効率化を実現。

北海道勇払郡安平町 株式会社スキット

北海道勇払郡安平町。北海道の南西部に位置し、清流安平川や緩やかな丘陵地帯に囲まれた自然豊かな町で名馬ディープインパクトの産地としても有名。水稻・麦・豆・野菜など様々な作物が栽培されている。

株式会社スキット（代表：鈴木悟氏）は、同町の担い手 5 人が集まり平成 26 年に設立された農業法人だ。創業メンバーである鈴木・近藤・池田・高田・田村、5 名の頭文字を取って SKITT（スキット）と名付けられた。設立のきっかけは、作付面積が増え個人では耕作が難しくなったこと。大型機械の共同利用により作業の効率化・コスト低減を図っている。

現在、麦 50ha・大豆 50ha・デントコーン 30ha の他、子実コーン 10ha を栽培。国産濃厚飼料の需要増を見込んで、今後は子実コーンの栽培面積を増やす計画だ。

子実コーンは、近隣の養鶏場からの依頼を受けて生産を開始した。ケージ飼いではなく、平飼い用の餌として供給している。農場側でも、国産の餌を用いた安心・安全な卵として付加価値をつけて販売しているため、通常よりも高値で買い取ってくれている。

それまでコーン乾燥は個々の米麦用乾燥機で乾燥していたが、作業効率を上げるために 1ヶ所に集約し、麦・大豆・子実コーンを乾燥することになった。そこで汎用性の高い乾燥機を検討したところ、面倒な穀物切り替え時の掃除がしやすく、操作も簡単なことが決め手となり、山本汎用乾燥機「HD-50AM2」5 台の導入を決定。その後、栽培面積の拡大と更なる作業の効率化を図るため、山本汎用乾燥機の最新モデル「HD-50VAM」2 台を増設し、現在は合計 7 台で効率的な乾燥作業を実現している。

増設した HD-50VAM は、子実コーンの乾燥モードが標準装備されており、業界で初めて子実コーンに対応した水分計を搭載。代表の鈴木氏曰く「今まで調整の難しかった水分ムラ

もほぼ解消されて、安心して乾燥作業を行うことができた」。また、簡単に側面板・風胴を分解できるなど、穀物を切り替える際の残留掃除が一段と楽になっており、「その点を非常に気に入っている」とのこと。

同乾燥機は山本乾燥機確認システム「YCAS++（ワイキャスプラスプラス）」にも対応。遠くの圃場から乾燥機の稼働状況を確認・設定変更することが可能であるため今後の規模拡大に最適である。

代表の鈴木氏は、現在のように輸入飼料の高止まりが続くようであれば、国産飼料は十分勝負できると考えている。「安心安全な国産濃厚飼料の安定供給を実現させるためにも、子実コーンの栽培面積を増やしていきたい。その時にはぜひ山本汎用乾燥機の増設をお願いしたい」と語った。

以上